

KASUGA
City Council Report

議会だより

2026年
9月1日発行

No. **226**

令和8年 6月定例会
[定例会は年に4回開催]

CONTENTS

- P2 いってみた きいてみた
- P6 こんなことを決めました 議案審査
- P8 臨時会報告・意見書
- P9 ここが聞きたい 一般質問
- P13 視察報告・表彰
- P14 政務活動費



議会ウェブサイト

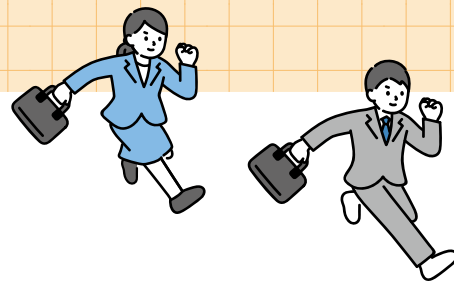


Facebook

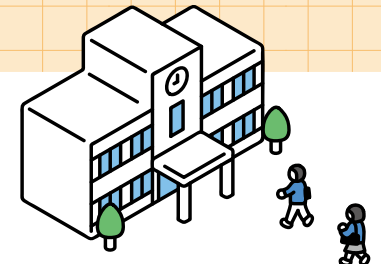
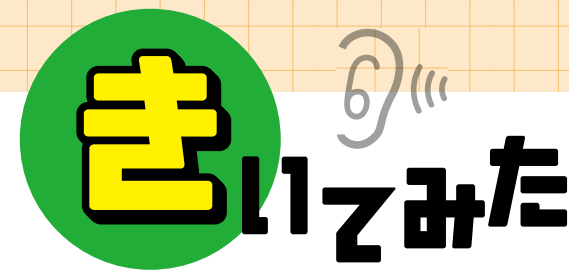


Instagram





特集



市議会を分かりやすく
親しみある議会に

スリーシー
3Cプラン!

「3Cプラン!」の
活動を
ご紹介します

スリーシー
3Cプラン! とは?

City Council
シティカウンスル
市議会

Citizens
シティズン
市民

Connect
コネクト
つながる

3つのCの頭文字で表したもので、
「市民の皆さまにわかりやすく、親しみのある議会」を目指し、
主権者教育や**広聴活動**を行う取組です。

主権者教育

本市議会における主権者教育は、議会
や政治を身近に感じてもらい、自分たち
のまちについて考えるきっかけづくり
になることを目的としています。

- 議会と市役所（行政）の役割の違いを知る
- 議会の仕組みや議員の仕事を学ぶ
- 政治や選挙への関心を高める
- 議会や議員をもっと身近に感じてもらう



実施方法

主権者教育は、「**模擬議会方式**」と「**講座方式**」の2つの方法で行います。

1 模擬議会方式

議場または多目的ホール等の学校施設で、
児童の皆さんが議員役となり、実際の議
会運営と同じように議案の審査から採決
まで行います。



2 講座方式

議場または学校施設で、議会の仕組みや役割の説明の後、
児童との意見交換や質疑応答を行います。



開催日

小学校9校において主権者教育を行いました。

日程	学校名	実施場所	実施方式
5月1日(金)	春日南小学校	議場	模擬議会方式
5月11日(月)	春日野小学校	議場	模擬議会方式
5月12日(火)	春日北小学校	学校	講座方式
5月13日(水)	春日原小学校	議場	模擬議会方式
5月14日(木)	春日東小学校	議場	模擬議会方式
5月15日(金)	日の出小学校	議場	模擬議会方式
5月18日(月)	白水小学校	学校	講座方式
5月19日(火)	春日西小学校	学校	講座方式
5月22日(金)	春日小学校	学校	講座方式

※大谷小学校は、11月12日(木)に開催予定です。

身近なテーマを議案にして考えよう

小学校では、学校生活に身近なテーマとして、「春日市の公立小学校に週休
3日を導入する条例」と「春日市の公立小学校の昼休み時間の見直し」を議案
として設定し、話し合ってもらいました。

週休3日制については、「授業時間や帰宅時間はどうなるの?」「夏休みは短
くなる?」「何曜日を休みにするといい?」など、さまざまな視点から意見が
出されました。

また、昼休み時間の見直しについては、「給食時間は短くなる?」「中休みは
なくなる?」「帰る時間が遅くなる?」「昼休みが長いとゆっくり過ごせるのでは?」など、それぞれの考えを発表しました。

話し合いを通して、一つのテーマにもさまざまな考え方があったことや、異なる意見を尊重しながら合意を目指すことの
大切さを学んでもらえたのではないかと思います。

児童一人ひとりが自分の考えを持ち、積極的に意見を伝え合う姿がとても印象的でした。



児童との交流

児童と議員が自由に意見を交わす時間も設けました。

学校生活で感じていることや、議会や議員への質問など、さまざまな意見が交わさ
れました。子どもたちの率直な声に触れることで、議員にとっても多くの気づきや学
びを得る貴重な機会となりました。





特集

いってみた きいてみた

国会や地方自治の学習への理解が深まり、
議会をより身近に感じる貴重な機会となりました。
子どもたちが興味を持って参加できる議案で
楽しかった様です。

自分の考えを伝えるだけでなく、
相手の意見を聞き、
尊重することの大切さを実感していました。
普段は発言が少ない子どもも、
自分の考えを発表する姿が見られました。

子どもたちは
議員と直接話すことができ、
「楽しかった」
「議会のことがよく分かった」と
嬉しそうに話しており、
政治を身近に感じていました。

議案がどのように話し合われ、
市のルールや取り組みが
決まるのかを理解することができ、
家庭でも体験を話していたそうです。

主権者教育を 終えて 先生方から いただいた 感想

参加した学校の先生方からは
多くの感想やご意見を
いただきました。

議場で議員席に座り、
実際の議会を体験したことで、
教科書だけでは得られない
学びにつながりました。

学校に戻ってからも、
子どもたちが大変満足そうに
感想を話していました。
すごく貴重で、
私自身も初めての体験で
感動しました。



議会を体験したことをきっかけに、
議会や政治を「自分に関わること」として
身近に感じてもらえたらうれしいです。



初めての議場で緊張しながらも、
堂々と発言する姿に感動しました。
未来の春日市を担う皆さんの
成長を楽しみにしています。

一人ひとりの声が
まちをより良くする力になります。
これからも春日市に関心を持ち、
自分の考えを発信してください。

自分の意見を伝えること、
そして相手の意見に
耳を傾けることの大切さを、
これからも忘れないでください。

子どもたちの笑顔から
元気をもらいました。
自分たちのまちを身近に感じ、
未来の担い手として
大きく成長してほしいです。



一つひとつの議案について真剣に考え、
自分の意見を伝えながら、
異なる意見にも耳を傾ける姿が
とても印象的でした。
また、「議会ってどんなところだろう」と
興味を持って積極的に参加する姿勢から、
議員も多くの刺激を受けました。



模擬議会や意見交換を通して、
政治やまちづくりに関心を持つ
きっかけになればと思います。

子どもたちの感想や笑顔から、
この取り組みの大きな意義を
実感しました。

将来、皆さんの中から
春日市議会で
一緒に活動する仲間が
誕生する日を
楽しみにしています。



こんなことを
決めました

議案審査

令和8年 第2回 春日市議会定例会（6月）

◆市長提出議案 23件

（条例3件、予算1件、人事12件、報告5件、その他2件）

◆意見書 2件



令和8年度一般会計補正予算（第2号）

補正額／3億607万円増 歳入歳出総額／465億6,450万6千円

原案
可決

問 土地売却収入について、売り払った土地にはグループホームに小規模多機能型介護施設と東包括支援センターが併設され、東包括支援センターは以前あった市内中心部から移転することになるが、市民サービスに支障はないのか。

答 東包括支援センターについて、現施設には相談時に必要な個室がなく、駐車スペースも少ないため移転する。また、来訪による相談は全体の2割程度であり、市民からの相談に対してはこちらから訪問して対応するため支障はないと考える。

問 会計事務費について、税以外のものについてもeL-QR（エル・キューアール）を使用できるようシステム改修を行うとの説明があったが、具体的にどのような項目が対象となるのか。

答 今回の改修により、新たに「後期高齢者医療保険料」と「介護保険料」の収納が対象となる。

問 中東情勢や円安の影響でごみ袋の製造コストが増額されているが、市民への販売価格に転嫁されるのか。

答 現時点では市民への販売価格の引き上げは想定していない。本市は海外製造により近隣市よりも価格が低く抑えられている。

問 奴国の丘歴史資料館に導入予定の太陽光発電設備の容量はどのくらいを想定しているか。また、その算定根拠は何か。

答 容量は約76kWである。また、ポテンシャル調査に基づき、導入経費を電気代の削減分で15年以内に回収できる規模として算出している。

自動車駐車場条例の一部改正

原案
可決

●西鉄春日原駅の東側に新たに自動車駐車場を設置し、利用者の利便性の向上を図るとともに、自動車駐車場の駐車料金に係る規定を整備するもの

問 駐車場の料金上限額を60分までごとに500円に引き上げる経緯は。

答 西鉄春日原駅及びJR春日駅周辺では民間駐車場の料金が上昇しており、現行の上限額では周辺との料金バランスが崩れる可能性がある。そのため、今回の条例改正では上限額のみを引き上げるもので、実際の料金は今後、指定管理者と市の協議により決定される。

問 業者選考にあたってどのような方法を考えているのか。

答 公募を行いプロポーザル方式で事業提案を受けて事業者を決定する。

問 指定管理の期間はどうか。

答 指定管理の期間は5年間を予定している。



税条例の一部改正

原案
可決

●個人の市民税に係る住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長、固定資産税の免税点の見直し等に関し、所要の規定の整備を図るもの

問 入湯税について、現時点で本市に課税対象施設はないという認識でよいのか。

答 現時点で課税対象施設はないものの、これまで入湯税の規定がなかったため今回改正を行ったものである。

問 扶養親族等申告書の記載事項として、「特別障害者又はその他の障害者に該当する場合にはその旨及びその該当する事実並びに寡婦又はひとり親に該当する場合にはその旨の記載」が追加されたが、その影響はあるのか。

答 影響はなく、これまでどおりである。これらの控除については、所得税の申告における申告義務がなくなったため、市民税において改めて規定を整備したものである。

財産の取得

同意

●学習用タブレット端末を取得するに当たり、市議会の議決を求められたもの

問 6億5,000万円余りの取得費用のうち、国の補助金と市の持ち出し額の内訳はどのようになっているのか。

答 予算は、国の補助金が小学校分で約2億7,800万円、中学校分で約1億5,600万円あり、市の持ち出し額は約2億1,600万円となる。

問 機種をiPadに変更した経緯や、財政負担の平準化ができるリースではなく購入を選択した理由はなにか。

答 教員によるデモ機での比較検討の結果、iPadを選定した。費用面でもリースより購入の方が総額を抑えられる。

財産の取得

同意

●中学校給食用消耗品及び備品を取得するに当たり、市議会の議決を求められたもの

問 入札の参加状況及び落札率について。

答 入札は11者が参加し、予定価格に対する落札率は94.13%であった。

問 食器や食缶の数量はどのように算出しているのか。

答 選択制給食を継続するため、食器類は生徒・職員数の80%を基準としている。

6月定例会 議決結果一覧 賛否が分かれた議案

すべての
議案はこちら



令和8年第2回（6月）定例会 件名		議決結果	賛成	反対	公明党				創政会		明社会		春陽会		翔春会		春令会		会派に所属しない議員						
					◎				◎		◎		◎		◎		◎								
					高橋裕子	原克巳	森山五月	佐藤誠之	松尾徳晴	米丸貴浩	北田織	奈須純子	船久保信昭	内野明浩	安部仰	迫賢二	西村澄子	岩淵穰	中村孝三	吉居恭子	西川文代	田中隆志	有村博		
条例	自動車駐車場条例の一部改正	原案可決	18	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○		
専決処分	国民健康保険税条例の一部改正	承認	18	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○		

※中原智昭議員（春令会）は議長職のため、表決権はありません

※◎は会派代表者（○賛成／●反対）

その他の議案については全員賛成

臨時会報告

第2回 春日市議会臨時会

令和8年6月29日(月)



○令和8年度一般会計補正予算(第3号)

補正額 3億1,805万7千円
歳入歳出総額 468億8,256万3千円

いきいきプラザ改修事業について、工事費の高騰に伴う再入札に対応し、こども・子育て支援拠点の整備や施設の長寿命化を確実に進めるため、事業費の増額や次年度への繰越など、関連予算を補正。

臨時会とは

必要がある場合に特定の案件に限って招集される議会です。
招集の権限は市長にあります。議長もしくは議員定数の4分の1以上の議員から、市長に対して招集請求することもできます。

意見書

地方自治法の規程に基づき、春日市の公益に関する意見書を国に提出しました。

第2号意見書

国民生活及び地域経済の安定に向けた対策の強化を求める意見書

提出者 船久保 信昭 議員

要旨 中東情勢の緊迫化は、エネルギー供給や国際物流網に影響を及ぼし、燃料価格や物流コストの上昇を通じて地方の市民生活や地域経済に大きな打撃を与えている。情勢の長期化は、電気・ガス料金の上昇、建設資機材の高騰、医薬品の供給不足など幅広い分野へ波及するおそれがあり、公共工事の停滞や医療・福祉施設の負担増も懸念される。物価高騰に直面する市民生活や中小企業の経営圧迫を防ぐため、国による迅速な対策が必要である。具体的には、電気・ガス等の価格高騰抑制と負担軽減策の継続、重要物資の安定供給、地方自治体に対する光熱費高騰への支援、中小企業の事業継続や地域の実情に応じた財政措置の強化といった実効性のある対策を強く求める。



意見書の本文はこちら



第3号意見書

最低賃金の全国加重平均1,500円への引き上げと中小企業支援の充実を求める意見書

提出者 米丸 貴浩 議員

要旨 国際情勢による物価高騰は市民生活や地域経済を揺るがしており、経済循環のためには物価上昇を上回る賃上げが急務である。最低賃金の引き上げは労働者の安定と生産性向上に繋がることから、政府目標である全国加重平均1,500円の早期実現や地域間格差の是正が求められる。一方で、雇用の大半を担う中小企業等にとってコスト増や人手不足の影響は大きく、円滑な賃上げにはコストの適切な価格転嫁が不可欠である。そのため、中小受託取引適正化法に基づく取引の適正化や省力化投資の促進が必要となる。事業者の持続的発展と地域の雇用維持に向け、国には最低賃金1,500円の早期達成と格差是正、エネルギーコスト削減への直接支援、税や社会保険料などの事業者負担軽減といった財政支援の抜本的強化を強く求める。



意見書の本文はこちら



ここが聞きたい！ 一般質問

一般質問とは

議員がその所属する地方公共団体の執行機関に対し、

①事務の執行の状況や将来に対する方針などについて質したり、

②報告や説明を求めたり、

③疑問を質することをいいます。

一般質問は、定例会に限って許され、臨時会ではできません。

また、質問は議案とは関係なく行政全般について認められます。

いつでもどこでも、QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、YouTubeで一般質問の録画映像を視聴することができます。



通学路の更なる安全確保に向けて考えを問う

よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問 7歳児の平均身長を実感できる簡単なツールの活用は。

答 補足的ツールとしてハンドブックに追記する。

問 ハード面等の対応困難な危険箇所へ交通規制の提案はなされているか。

答 分かりやすい情報提供と必要な対策に取り組みたい。

問 今後は支援システムの活用等、多くの方に通学路への関心や今以上に児童生徒の安全への見守り、支えへの参加を促す仕組みが重要では。

答 多くの方が関心を持ち見守り、支える仕組みが重要との議員の考えは全く同じ。



建物などの規制緩和による人口減少対策

ふなく ぼ のぶあき
船久保 信昭 議員



問 積極的に規制を緩和していくべきでは。

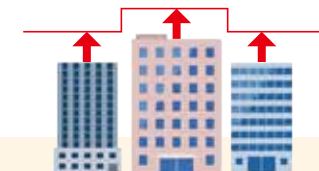
答 三つの都市計画見直しを進めている。1、西鉄春日原駅周辺第一種住居地域から近隣商業地域へ用途地域変更。2、県道31号線沿線の高度規制廃止。3、大和町一部及び日の出町一部の高度規制廃止。

問 日の出町及び桜ヶ丘の高さ規制の廃止は。

答 地域の皆様の合意形成を最優先とし、多角的な視点から慎重に協議、検討が必要。

問 三つの都市計画変更のスケジュールは。

答 令和9年2月頃の決定及び告示を予定。



がん患者に寄り添う支援の充実

にしむら すみこ
西村 澄子 議員



問 制度開始から数年が経過し、利用状況や当事者の声を通して、補助上限額や再購入支援、長期支援者への対応等、制度の見直しは。

答 検討すべき課題であると認識している。課題等、県とも共有し、必要な検討を継続する。

問 本市独自でできる支援や負担軽減策について検討を進めていく必要があるのでは。

答 まずは必要な方に制度を確実に届け、周知啓発や申請しやすい環境づくりに取組、利用者や関係機関からの意見の把握に努める。



都市計画制度の運用とまちづくりの将来像は

たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 第一種低層住居専用地域の取扱いや高度地区の見直し、容積率緩和の考え方を含め将来のまちづくりを進めるため多様な住民の声を幅広く吸い上げる手法を取り入れていく考えはあるか。

答 地域任せにするのではなく、また行政が一方的に方向性を決めるものでもなく、住民の皆様が主体的に議論を重ねることができるよう、適切な情報提供などを通じて支援し、今後のまちづくりにおいて、様々な住民の声を取り入れる仕組みづくりに努める。



空き缶等持ち去りに関する条例の実効性は

さこ けんじ
迫 賢二 議員



問 資源持ち去りの監視パトロールも適宜実施されているが、現状は注意喚起や巡回にとどまっており、抑止力としては十分とはいえない状況である。条例化を行ったが、具体的な新たな取組は。

答 条例を改正した事により、持ち去り行為に対して、「指導」「勧告」「命令」「氏名等の公表」「罰則の適用」という手順で対応できるようになった。段階的な対応を実効性のあるものとするためには、警察等の関係機関との連携が不可欠である。



不登校対策 — 子どもの可能性を開く学校教育

はら かつみ
原 克巳 議員



問 これまで培ってきたマイルスクール、スマイルルームの実績をさらに発展させるための取組は。

答 教育相談員による家庭訪問が十分にできるよう時間の確保を図ることに加え、新たな不登校を生まない学校づくりの推進のため、春日南中学校が県の指定を受けて取り組み、不登校の出現率を大きく低下させた研究成果を市内全ての小中学校で共有し実践する。引き続き、教育支援センターを中核として、きめ細かな支援を行いたい。



春日市における災害対策について

たなか たかし
田中 隆志 議員



問 災害では、在宅避難、車中泊避難等も想定される。市地域防災計画をどのように再検討するのか。

答 想定避難者数や必要備蓄量などを見直し、本年度中に市地域防災計画の改正を行う。在宅避難や車中泊避難等も総合的に整理し、実際の避難行動に即した計画とする考え。

問 避難所や防災拠点に、非常用発電機に加え、太陽光発電と蓄電池からの供給電力などを組み合わせ、電源強化を進めては。

答 災害時の役割や規模等も考慮しながら、今後考える。



避難生活環境及び健康管理の充実について

さとう まさゆき
佐藤 誠之 議員

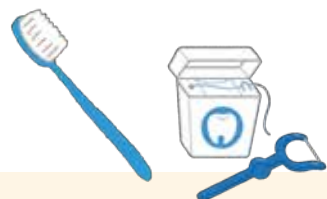


問 既存の備蓄やマンホールトイレを補完する選択肢として、トイレカーやトイレトレーラーなどの移動型トイレの導入及び活用可能性について、今後の防災対策の中で検討していく考えはないか。

答 移動型トイレの導入や活用の可能性も含め、本市にとって最も効果的なトイレ環境の確保について検討していきたい。

問 口腔ケア用品を防災備蓄品としてどのように扱うのか。

答 重要な防災備蓄品の一つと位置づけている。



高齢者感染症予防対策について

もりやま さつき
森山 五月 議員



問 高齢者RSウイルスワクチンに関する今後の国の動向や他自治体の取組状況等を踏まえながら、調査研究を進めていくお考えは。

答 他自治体の取組状況や費用対効果についても高齢者の重症化予防の観点から調査研究を行ってまいりたい。

問 高齢者への肺炎球菌ワクチンの助成の在り方について研究、検討していくお考えは。

答 任意接種終了後の国の制度改正の動向、他自治体の取組状況等について情報収集を行いながら、研究してまいりたい。



春日市における特別支援教育の充実について

なす じゅんこ
奈須 純子 議員



問 小中学校での特別支援学級の状況は。

答 R4年度の99学級に対してR8年度は151学級、4年間で約1.5倍増加。

問 支援員不足の把握は。

答 今年度必要な支援員は81人。現時点で不足はない。

問 特別支援教育の充実は。

答 通常の学級における支援と、全ての教職員が特別支援教育の視点を持って子ども達を支援できる体制づくりを進める。保護者と合意形成を図り、一人一人の教育的ニーズに応じた学びの場を適切に選択できるよう支援する。



戦争を回避するため春日市の果たす役割は

よし い きょうこ
吉居 恭子 議員



問 戦争しない国づくりのため、自衛隊基地の街・春日市ができる取組は何か。

答 市民一人一人が、平和の尊さ、戦争の愚かさや悲惨さについて考え、決して戦争を起こさせない強い気持ちを持ち続けるよう働きかける。

問 どうすれば戦争のない平和な日本が続くか、世界情勢と共に考える機会を与えてほしいがどうか。

答 平和教育と国際理解教育を関連づけ、児童生徒が平和な社会の実現について主体的に考えられるよう取り組む。



マンションの管理不全 未然防止施策は早期に

にしかわ ふみ よ
西川 文代 議員



問 春日市のマンション棟数は福岡市北九州市久留米市について多く、高経年マンションの急増も確実に予想される。マンションの管理不全未然防止に向けた実効性のある施策を早期に講じることが、良好な住環境の中で安心して快適に暮らせるまちづくりを未来においても実現するために重要であり、先送りできない重要施策であるとの認識だが見解は。

答 重要だと認識している。一方で市はその適正な管理を促すための支援などを行う立場であると考えている。



行政経営について

なかむら こうぞう
中村 孝三 議員



問 市民への市の財政状況を伝え、持続可能な財政運営を進めるために財政規律の維持が重要である一方で、将来への投資も必要。魅力あるまちづくりと行政改革、行財政改革をどのように両立させ、今後市政運営を進めていくのか。

答 事業の見直しや効率化による行財政改革を進める一方、事業の優先順位を見極め重点化を図る事により限られた財源の中で、行財政改革と魅力あるまちづくりを両立させながら持続可能な市政運営を進めていきたい。



春日市の将来的な 広域行政について

うちの あきひろ
内野 明浩 議員



問 春日市のIT化、AI活用の現状と広域連携は。

答 国の自治体DX推進計画に基づき令和4年にDX推進にかかる全体方針を策定。基幹系情報システムの標準化は最優先で取り組んでおり、令和8年10月の標準準拠システムへの移行に向け準備を進めている。近隣市との広域連携で共通システムを活用している例として、介護認定審査会や障害者障害支援区分認定審査会に係るシステム、令和7年4月からは、総合型校務支援システムを導入している。



適切な労働環境の 提供に関する市の認識

ありむら ひろし
有村 博 議員



問 最低賃金水準でフルタイム勤務をする単身世帯において、憲法第25条に規定される健康で文化的な最低限度の生活を送ることができる認識か。

答 国において社会保障制度全体を通じてその実現が図られるべき。

問 保育士、保健師、司書、各種相談員等の専門的な人材について、専門的職務には単純労務とは明確に異なる、専門性に準拠した賃金を支払う責任があるという認識か。

答 職種での職務と責任に応じた給与を設定している。



視察報告

5月に行われた
先進地視察について
報告します

市民共生委員会 視察報告

【視察者】北田委員長／吉居副委員長／米丸委員／内野委員／佐藤委員／安部委員

5/19
火

神奈川県
厚木市

災害時の障がい者に対する避難支援等について

避難所ごとに避難所運営委員会を設置し、自主防災隊及び民生委員等の避難支援関係者と連携を図り、避難行動要支援者避難支援計画を策定。避難所における良好な生活環境の確保と情報伝達、在宅の避難行動要支援者への支援等を明記。また、市公式LINEを活用した避難所受付システムをほぼ予算をかけず構築、本市にとって大いに参考となるものであった。



5/20
水

群馬県
前橋市

障がい者の工賃向上・共同受注の取組み等について

市総合福祉会館内に設置している福祉ショップ「みんなの店」を、市が支援しながら、企業への共同受注窓口として機能させている。「みんなの店」は当初任意団体で運営していたが、事務局体制充実のために法人化し、市補助金の増額、研修制度の導入等も合わせて行われ、取組の充実を図っている。工賃向上の面でも成果を上げており、素晴らしい成功事例と言える。大変大きな学びとなった。



5/21
木

東京都
豊島区

障がい者の工賃向上・共同受注の取組み等について

共同受注ネットワークTOSHIMAXを設立、さらには、障害者雇用モデルの実証実験も行っている。これら就労支援や工賃向上等の取組の実施にあたっては、障害福祉課内に就労支援グループを設置、就労支援専門員を配置するなど人員体制を強化している点も参考となった。



全国市議会議長会 表彰

第102回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績に対し、表彰が行われました。

本市からは、在職15年以上として、中原智昭議長、米丸貴浩副議長、松尾徳晴議員、中村孝三議員が受表彰しました。



米丸貴浩副議長／中原智昭議長／松尾徳晴議員／中村孝三議員

政務活動費

収支をお知らせします

各報告書・領収書の詳細は
ウェブサイトでご覧いただけます
「政務活動費収支報告書」はコチラ➡



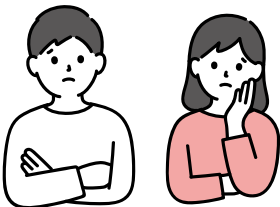
報告書や
領収書を
チェック！

所属会派		公明党	創政会	翔春会	春令会	春陽会
議員の氏名		高橋裕子 原 克巳 森山五月 佐藤誠之	松尾徳晴 米丸貴浩	船久保信昭 迫 賢二	西村澄子 中原智昭	岩淵 穰 安部 仰
交付額		600,000円	300,000円	300,000円	300,000円	300,000円
各会派支出額	調査研究費	250,000円	145,608円	284,609円	227,840円	247,900円
	研修費	86,708円	8,840円	0円	0円	0円
	広報費	0円	0円	0円	7,500円	0円
	広聴費	0円	0円	0円	0円	0円
	要請・陳情活動費	0円	0円	0円	0円	0円
	会議費	0円	0円	0円	0円	0円
	資料作成費	0円	0円	0円	0円	0円
	資料購入費	191,070円	52,250円	0円	0円	0円
	人件費	0円	0円	0円	0円	0円
	事務所費	0円	0円	0円	0円	0円
	事務費	98,430円	0円	10,120円	84,756円	0円
支出額合計		626,208円	206,698円	294,729円	320,096円	247,900円
執行率		100.0%	68.8%	98.2%	100.0%	82.6%

※表に記載された金額が交付上限となり、支出額が交付額を上回った場合でも、交付額を超えて助成されることはありません。

吉居恭子	北田 織	有村 博	西川文代	田中隆志	奈須純子	内野明浩	中村孝三
150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円
29,200円	74,380円	0円	500円	83,462円	83,465円	123,950円	83,461円
0円	27,820円	0円	140,028円	47,630円	61,710円	0円	47,630円
0円	0円	15,000円	0円	0円	0円	0円	0円
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
0円	8,000円	0円	0円	0円	1,180円	0円	0円
57,500円	14,322円	114,114円	0円	33,000円	0円	14,190円	0円
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
75,000円	12,193円	20,946円	13,002円	0円	13,452円	13,442円	26,134円
161,700円	136,715円	150,060円	153,530円	164,092円	159,807円	151,582円	157,225円
100.0%	91.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

政務活動費って？



政務活動費は、地方自治法により、議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な費用の一部として、その議会における会派または議員に対し、政務活動費を交付することができると規定されています。

また、交付を受けた政務活動費に係る収支は議長に報告する必要がある、議長は、その使途の透明性の確保に努める必要があります。



主な項目の内容は下記のとおりです

- 調査研究費：市の事務に関する先進地視察旅費など
- 研修費：研修会やセミナーなどの参加費や旅費など
- 広報費：市政報告会開催に要する会議室使用料
- 広聴費：市民相談会の開催に要する費用や住民アンケート等の印刷費など
- 資料作成費：一般質問の際のパネル作成に係る経費など
- 資料購入費：政治経済などに関する雑誌、専門誌の購読料
- 事務費：事務用品や事務機器の購入費用など



春日市政務活動費の
交付に関する条例



同条例
施行規則



政務活動費の
使途基準

ぜひ傍聴に来てください！

議会を見に行こう！

令和8年
9月
定例会

会期日程

日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議 (提案説明)	2	3 本会議 補正予算審査委 決算審査委	4 常任委員会 (審査)	5
6	7 常任委員会 (審査) 広報特別委	8 常任委員会 (審査)	9 決算審査委 (審査)	10 決算審査委 (審査)	11	12
13	14 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問)	16 常任委員会 (採決)	17 補正予算審査委(採決) 決算審査委(採決) 常任委員会	18 常任委員会 広報特別委	19
20	21	22	23	24 本会議 (採決)	25	26
27	28	29	30			

- 本会議を傍聴したい方は、市役所1階市民ロビーの傍聴席入口からお入りください。
- 入口横のカウンターに受付簿が置いてありますので、住所・氏名の記入をお願いいたします。
- 本会議の様子は、市民ロビーに設置されているテレビモニターでもご覧になれます。
- 傍聴席は一般席70人、車椅子席4人、親子席4人となっています。

春日市議会 SNS 発信中！

みなさまの意見を
市政にいかして
いきます！

議会だよりでは掲載しきれない、市議会の活動や議会の様子などを随時発信しています！ぜひご覧ください。



Instagram

議会の様々な活動を
発信しています！



YouTube

定例会の様子をご覧ください。
各ページのQRコードから視聴できます。

広報 特別委員会

委員長 西村 澄子
副委員長 安部 仰
委員 中原 智昭
委員 有村 博

かすが議会だより No.226 令和8年9月1日発行

■発行／春日市議会 ■編集／広報特別委員会

【春日市議会事務局】 〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

TEL：092-584-1113 FAX：092-584-1146 E-mail：gikai@city.kasuga.fukuoka.jp

あなたの写真が
表紙に！



表紙写真

コンテスト

議会だよりの表紙に
市民のみなさんが撮影した
写真を募集しています。
たくさんのご応募
お待ちしております。



1位の写真は

次号227号の表紙に掲載！

(令和8年12月1日発行)



表紙に選ばなかった写真も
議会SNSでご紹介する予定！

次回締切 9月10日(木)まで

自慢の写真を
ご応募ください！

応募方法詳細はコチラ



いろいろ

私の誕生日は、8月14日です。夏休みの真っ最中。しかもお盆なので友達にも会えず、両親もお盆の準備で大忙し。誕生日ケーキの代わりに、少し贅沢なアイスクリームを買ってもらうのが、毎年の楽しみでした。今となっては、それも夏の懐かしい思い出です。

あの頃の夏は、朝からセミの音が響き、日が暮れるまで外で遊んでいました。30℃を超える日も今ほど多くはなく、暑い夏だったはずなのに、不思議と優しい記憶として心に残っています。

学生時代は、部活動に夢中で、今では考えられませんが、当時は練習中の水分補給が禁止され、喉が渇いてこっそり水道水を飲んで怒られたこともありました。試合の時に飲めるスポーツドリンクが、とびきりおいしく感じられたことを今でも覚えています。

そして今は、あの頃とは少し違う夏。「危険な暑さ」という言葉を当たり前のように耳にする時代になり、この先どこまで暑くなるのだろうと心配になります。無理をせず、しっかり水分をとりながら、この季節ならではの風景や楽しみも大切にしたいものです。

まだまだ暑い日が続きます。どうぞご自愛いただき、健やかな夏をお過ごしください。

澄